

分かちあうために

オレンジリングの会に参加しませんか

オレンジリングの会とは

認知症家族の会です。認知症の人を介護している人や介護していた人が集まり、情報交換や日々の思いを話せる場所となっています。

オレンジリングの会では、認知症の人の介護に関する悩みの相談や、介護者同士の交流および認知症についてのミニレクチャーを2カ月に1回行っています。



▲「オレンジリングの会」での朗読会の様子

参加している皆さんの 介護への思い

同じような経験をした人と話すと安心感があり、不安が和らぎます

介護は、1人では解決できないことがある

悩みを分かってくれる人がいて、共感してくれて気持ちが楽になりました

本人を支える人も、本人を支える家族を支える人も必要

共感してもらったこと、理解してもらえたことが嬉しかった

支えているつもりが支えられていたと思います

次回のオレンジリングの会のお知らせ

日程：11月24日(水)午前10時～11時30分
会場：社会福祉会館4階 大会議室
内容：「腸の環境改善、食事と乳製品」についてのミニレクチャーと座談会
講師：中北薬品株式会社 管理栄養士
対象：認知症の人を介護されている人ならどなたでも参加可
問合せ・申込み：地域包括ケア推進課

☎ 983・2689

会報誌「ありがとう・」を発行しています

三島市オレンジリングの会・会報誌「ありがとう・」には、認知症の人を介護された人からのアドバイスや体験談を掲載しています。会への参加が難しい人などにもその声を届けることで、介護に対する思いを分かち合い、一人では抱え込まずに日々過ごされることを願い、作成しています。地域包括ケア推進課で配布しているほか、市ホームページでもご覧いただけます。



▲市ホームページ

安心のために

見守り登録事業であんしんプラス！

認知症高齢者等見守り登録事業とは

認知症などにより行方が分からなくなるおそれのある人について事前に登録し、その情報を市・警察・担当地区の地域包括支援センターで情報共有する事業です。行方不明時の早期発見、早期対応につながります。登録の申請方法など、詳細は市ホームページまたは下記の相談窓口までお問い合わせください。



▲市ホームページ

見守り登録事業に登録した人には、QRコード付きの「見守りシール」を無料で配布し、毎日の生活に安心を届けます。

また、登録者が日常生活における事故により法律上の賠償責任を負った場合に補償する、「認知症高齢者等個人賠償責任保険」に加入することもできます。

「見守りシール」・「どこシル伝言板」

見守りシールのQRコードからアクセスする情報共有システムです。24時間365日、行方不明者を発見した人と家族をつなぐ連絡手段になります。



▲シールの貼付け例（服・帽子）



▲「見守りシール」。QRコードから発見者の手順を確認できます。

予防・早期発見のために

脳の元気度チェック（ファイブ・コグ）を受けてみませんか

ファイブ・コグとは

ご自身の脳の状態を知るために、5つの認知機能をチェックします。認知症の予防や早期発見につながります。

	日	時	会場	定員
①	11月15日(月)	午前10時～ 11時30分	社会福祉会館 4階大会議室	30人
②	11月22日(月)		北上文化プラザ 1階多目的ホール	30人
③	11月26日(金)		中郷文化プラザ 1階展示コーナー	10人
④	11月30日(火)		錦田公民館 2階講堂	30人

対象：市内在住の60歳以上の人

内容：ファイブ・コグ（約60分の筆記によるチェック）、脳トレーニングのレクリエーション

※結果は参加者に後日郵送または電話にて連絡します

持ち物：筆記用具、必要な人は眼鏡

費用：無料

問合せ・申込み：実施予定日の1週間前までに地域包括ケア推進課 ☎ 983・2689

※申し込みは一人一会場まで

※申込多数時抽選

相談窓口

認知症の人の介護や生活などで不安を感じたら、お住まいの地区の地域包括支援センターへお気軽にご相談ください。

三島南地区 ▶ 地域包括支援センター三島 ☎ 983・2689

錦田地区 ▶ 錦田地区地域包括支援センター ☎ 975・2424

三島北地区 ▶ 三島北地区地域包括支援センター ☎ 976・0234

中郷地区 ▶ 中郷地区地域包括支援センター ☎ 984・3777

北上地区 ▶ 北上地区地域包括支援センター ☎ 989・6500